

平成27年度第6回環境創造学部教授会議事録要旨

日時：2015（平成27）年 10月8日（木） 15時05分～17時41分
場所：板橋校舎3号館5階 ワーキングルームI
専任教員現在数：19名
構成員：18名
出席数：18名
欠席数：0名
議長：山口由二（環境創造学部学部長）

報告事項：

1. 学内におけるマイナンバーの取扱いについて
議長より、標記の件について、資料に基づき説明がなされた。
2. 平成28年度学校法人大東文化学園基本方針・行動計画について
議長より、標記の件について、資料に基づき説明がなされた。
3. 中長期財政計画プロジェクト施策方針提案について
議長より、標記の件について、大東文化大学将来基本計画 DAITO VISION 2023 に基づき様々な計画を策定していくこととなっており、資料に基づき種々説明がなされた。
4. 大学評価受審にかかる教育・研究業績の入力状況について
議長より、標記の件について、未入力の先生は入力していただきたいことのお願いがなされた。
5. 大東文化大学専任教員就業規則の制定（案）について
議長より、標記の件について資料に基づき説明がなされた。
6. 大東文化大学非常勤講師就業規則の制定（案）について
議長より、標記の件について、資料に基づき説明がなされた。
7. 平成27年度大東文化大学課外特別セミナー報告について
議長より、標記の件について、スポーツ・健康科学部から報告がされていることの説明があった。
8. 国際交流センターからの報告について
議長より、英語スピーチコンテスト、2015日中友好大学生訪中団の募集について説明がなされた。
9. 学長裁定の発出手続きについて
議長より、標記の件について、見送ることとする旨の説明がなされた。
10. 東松山キャンパス運営委員会報告
東松山担当主任より、資料に基づき、1.1年生の生活の学習状況に関するアンケートについて 2. 朝ごはんプロジェクトの9月利用状況について説明がなされた。
11. 学部設置各種委員会報告
 - (1) インターンシップ委員会
担当教員より、インターシップ報告会について説明がなされた。
 - (2) 全学入試プロジェクトより
担当教員より、受験生の遅刻について、試験問題の訂正について、説明がなされた。
 - (3) 2015年度環境創造学部 教育・研究ワークショップ開催について
学科主任より、標記の件について資料に基づき説明がなされた。
 - (4) 朝日環境フォーラムについて
議長より、標記の件について、10月2、3日、20名程の参加があり無事終了したことの報告がなされた。
12. その他
なし

報告承認事項：

1. 教務委員会報告
 - (1) 推薦入試について
教務委員長より、推薦入学者合格文書の中に昨年度と同様に「入学前教育講座受講に関するお知らせ」を入れることの報告がなされた。
 - (2) 退学希望学生について
教務委員長より、前期に退学希望の学生がいたが、登校しなかった為、面談が不可能であったことの説明がなされた。

(3) シラバスについて

事務方より、シラバスの作成について説明があった。

2. その他

なし

審議事項：

1. 大東文化大学全学教務委員会規程の制定（案）について

議長より、標記の件について、資料に基づき説明がなされ、意見付きでの承認がなされた。

2. 大東文化大学全学人事委員会規程の制定（案）について

議長より、資料に基づき説明がなされ、資料の通り承認された。

3. 教職課程センター内規の制定（案）について

議長より、標記の件について、資料に基づき説明があり了承された。

4. 看護学科の設置について

議長より、標記の件について、資料に基づき、病院がなくても学生は集められること、9号館の施設を改修することにより、新規に建物を設置しなくて大丈夫であることの説明がなされ、経済学部より新たに意見書が出ていることの説明がなされた。

5. 平成28年度学年暦（案）について

議長より、標記の件について説明がなされた。引き続き、他の先生から前回の教授会での意見として、フィードバックに出られるのは休日でなければ出来ない旨、追加で学部長会議に提案していただきたいことの意見がなされた。

6. 兼担依頼について

幹事より、標記の件について資料の通り、スポーツ・健康科学部より2件2名、文学研究科より1件1名、法学部より1件1名の依頼があり、教授会はこれを承認した。

7. 兼職について

幹事より、標記の件について、資料に基づき3名、5件の兼職依頼がなされていることの説明があり、承認された

8. 学籍異動について

幹事より、標記の件について、資料に基づき、休学1名の報告があり、資料の通り承認された。

9. 東松山担当主任の選挙について

議長より、標記の件について、環境創造学部・学部長候補者の選出と推薦に関する内規に基づき、東松山担当主任の選挙を実施することの報告の後、教授会は、2名の選挙管理委員を指名した。

引き続き、選挙管理委員より、環境創造学部・学部長候補者の選出と推薦に関する内規 第11条に則り、立候補者も含め被選挙人名簿に記載された者すべてを対象とした無記名投票を実施し、投票の結果、有効票の過半数以上の得票を得たものを当選者とするものの説明後、投票を実施し、開票の結果、有効投票の過半数を得た教授を当選者としたことの報告があり、教授会はこれを承認した。

10. 学部再編について

議長より、標記の件について、9月28日（月）に学部長、学科主任と学長、2名の副学長との懇談会を開催し、環境創造学部を改編し、環境創造学部を母体とした、社会学部を新設したいとの提案が出され、環境創造学部からも種々意見が出された。

なお、このことについて臨時教授会で、学長の出席をお願いし、開催する予定であることの説明があり了承された。

11. その他

(1) 多文化共生について

議長より、標記の件について、多文化共生の認定について、次回教授会で継続審議することとなった。

以上の審議を以って、環境創造学部教授会の終了を宣し、17時41分に閉会とした。

以上